

大会名称：	鎌ヶ谷巧業PRESENTS第52回千葉県U15中学生バスケットボール選手権大会		
開催場所：	千葉県立館山総合運動公園体育館	コート	Aコート
試合区分：	男子準決勝		
期 日：	令和6年6月9日（日）	クルーフ	出嶋 佑太
開始時間：	10:40	1st アバ 17	萬野 宏樹
終了時間：	11:55	2nd アバ 17	森田 勇輝

H4H				○	19	-1st-	9	●	千葉ジェッツU15						
クラブ・ユース				68	16	-2nd-	6		37	クラブ・ユース					
					14	-3rd-	12								
					19	-4th-	10								
						-OT1-									
						-OT2-									
						-OT3-									
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
2		金生谷 俐空	-					3	*	丸山 虎太郎	4		2		
5		二瓶 和摩	-					15		大江 尊	3	1			
10		志賀 汰星	4		1	2	3	17		菊地 晟	9		3	3	4
11	*	松尾 理史	10	1	3	1	3	23		中嶽 幹	4		2		
12		藤林 連太	-				1	24		阿部 琉飛	-				3
13	*	吉原 哲平	20	2	7			26		濱仲 笙太郎	-				
14	*	檜垣 奏介	8		3	2	3	27	*	酒井 志穂	2		1		1
24	*	金子 大雅	14	1	5	1	2	32		増田 翼	-				
27		中村 裕人	-					34		中山 靖悟	-				
30		玉置 晃義	-				1	45	*	ミケイル 恵堅	7		3	1	1
32		碁石 眺羽太	8		3	2	1	48	*	鈴木 洸幸	5	1	1		3
34	*	山下 颯斗	4		2		2	51	*	川合 大喜	3	1			5
92		國井 俊	-												
コーチ		小川 和輝						コーチ		吉岡 慶亮					
A・コーチ		水野 慎士						A・コーチ		改田 拓哉					
合計			68	4	24	8	16	合計			37	3	12	4	17

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

決勝進出をかけた戦い。両チームともにオールコートマンツーマンでスタート。どちらのチームもドライブイン、アウトサイドシュートを組み合わせてリズム良く攻め、落ち着いた入りとなった。H4H#13吉原のスピードあるドライブインから得点を重ね、19-9で1Qが終了。2Q開始2分、H4Hのスティールからの速攻で得点が続き、27-11となったところで千葉ジェッツU15がタイムアウト。その後、千葉ジェッツU15#23中嶽の速攻で得点を決めるも、H4Hの高さをいかしたリバウンドが光り、点差がなかなか詰まらない。2Q終了間際にはH4H#11松尾の3Pが決まり、35-15で前半を終了した。

3Q、千葉ジェッツU15のマンツーマンプレスからのスティールが成功したり、#45ミケイルの力強いプレーで得点したりと、ペースをつかむ時間帯が増える。H4Hも#24金子の3Pが決まるなど、大事なところで得点し、リードを保ったまま3Qを終えた。

4Q、両チームともにメンバーを随時入れ替えながらの展開となったが、どの選手も果敢にプレーする姿が見られた。H4Hが勝利し、決勝に進んだが、準決勝にふさわしい試合をした両チームの健闘を称えたい。

大会名称：	鎌ヶ谷巧業PRESENTS第52回千葉県U15中学生バスケットボール選手権大会		
開催場所：	千葉県立館山総合運動公園体育館	コート	Bコート
試合区分：	男子準決勝		
期 日：	令和6年6月9日（日）	クルーチーフ	横山 崇斗
開始時間：	10:40	1st アシスタント	石山 達也
終了時間：	11:53	2nd アシスタント	目出 剛丈

I . B . A		●	23	-1st-	27	○		BREAK. JOKER							
クラブ・ユース		66	15	-2nd-	17	79		クラブ・ユース							
			11	-3rd-	14										
			17	-4th-	21										
				-OT1-											
				-OT2-											
				-OT3-											
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0		富澤 泰正	-					2		小山 悠吾	-				
1		関 陽貴	-					4	*	衣幡 愛樹	15		7	1	
6		山口 直乙	7	1	2		5	7		安藤 陽大	-				
9		清水 郁太	-					13		金野 鷲	-				
10		小澤 勇太	-					14		内田 龍仁	-				
12		関 祥汰	2		1			15		江波戸 慎吾	-				
13		石川 優真	-					18		岡田 篤宜	2		1		
26	*	末吉 優介	11	1	4		3	19		藤木 丈	-				
54	*	杉村 蒼央	3	1			1	21	*	平山 陽理	19		5	9	2
55	*	西川 敏正	23	1	10		1	24	*	小原 大和	19	1	8		
58		渡邊 琥珀	-					27		天野 碧斗	5		2	1	2
70	*	高山 大椰	9	1	2	2	2	28		安藤 俊作	-				
72		大高 彩吹	3	1			3	35		渡邊 快心	-				
88	*	池邊 翔悟	8		4		3	50	*	神原 蒼甫	8		4		2
95		吉成 健	-					52	*	多田 眞忠介	11	1	3	2	
			-					56		秋鹿 奏翔	-				
			-					64		村越 夢現	-				
			-					91		飛田 龍菜	-				
コーチ		宮野 淳						コーチ		加瀬 昌之					
A・コーチ		松本 碧						A・コーチ		伊藤 保好					
合計			66	6	23	2	18	合計			79	2	30	13	6

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

I. B. Aはハーフコートマンツーマン、BREAK. JOKERはオールコートマンツーマンでスタート。先制点はI. B. A#55西川のジャンプシュート。その後も速い展開でI. B. Aがリードを広げる。対して、BREAK. JOKERはオフェンスリバウンドからの得点を増やし、徐々に差を縮め、#24小原の3Pで逆転。その後も両者譲らぬ攻防で1Qは23-27で終了。2Qも両者勢いは落ちずに、力強い1対1を起点に点の取り合いになる。I. B. Aは#26末吉、#70高山が積極的にドライブを仕掛け、BREAK. JOKERは#4衣幡のポストプレー、#24小原のすり抜けるようなドライブで得点を重ねる。

後半に入り、BREAK. JOKERがディフェンスリバウンド、ロングパスからの速攻で突き放しにかかる。I. B. Aも#55西川の連続得点で食らいつくも、BREAK. JOKERのポストプレー、オフェンスリバウンドを防げずに点差が徐々に広がり始め、3Qは49-57と8点差で終了。終盤、I. B. Aは相手の速攻に対応するものの、BREAK. JOKERのオフェンスリバウンドに苦戦し、点差が広がり始める。4Q残り4分36秒で、BREAK. JOKER#52多田がファールをもらいながらもシュートを決め、その後のフリースローも落ち着いて決めきり、そのままの勢いでBREAK. JOKERが勝利した。最後まで粘り強く戦ったI. B. Cの健闘も称えたい試合であり、準決勝にふさわしい試合であった。